

令和2年度  
大津菊陽水道企業団  
水道事業会計 予算書

大津菊陽水道企業団

# 目 次

令和 2 年度	会 計 予 算	.....	1
	会 計 予 算 実 施 計 画	.....	3
	会 計 資 金 計 画	.....	5
	給 与 費 明 細 書	.....	6
令和 元 年度	予 定 損 益 計 算 書	.....	10
令和 元 年度	予 定 貸 借 対 照 表	.....	11
令和 2 年度	予 定 貸 借 対 照 表	.....	13
	注 記	.....	15

# 令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業会計 予算

## (総 則)

第1条 令和2年度大津菊陽水道企業団水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

## (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 戸 数	34,013 戸
(2) 年間総給水量	7,702,000 m <sup>3</sup>
(3) 1日平均給水量	21,101 m <sup>3</sup>

## (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 水道事業収益	1,446,031	千円
第1項 営業収益	1,218,130	千円
第2項 営業外収益	227,898	千円
第3項 特別利益	3	千円
	支	出
第1款 水道事業費用	1,147,963	千円
第1項 営業費用	1,129,830	千円
第2項 営業外費用	7,689	千円
第3項 特別損失	444	千円
第4項 予備費	10,000	千円

## (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額 902,252千円は、当年度分消費税資本的収支調整額 115,040千円、過年度分損益勘定留保資金 419,739千円及び当年度分損益勘定留保資金 367,473千円で補てんするものとする。）。

	収	入
第1款 資本的収入	450,005	千円
第1項 企業債	450,000	千円
第2項 工事負担金	3	千円

第3項 固定資産売却代金 1 千円

第4項 その他の資本的収入 1 千円

支 出

第1款 資本的支出 1,352,257 千円

第1項 建設改良費 1,269,484 千円

第2項 企業債償還金 82,773 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次にとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
新武蔵ヶ丘配水池築造事業	450,000千円	証書借入	5%以内	財政融資資金又は地方公共団体金融機構資金については、その融資条件による。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 198,366 千円

(2) 交際費 100 千円

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、29,471千円と定める。

(重要な資産の取得及び処分)

第8条 重要な資産の取得及び処分は、次のとおりとする。

	種類	名称	数量
1	取得する資産	車両運搬具 給水車	1台

令和 2年 2月 19日 提出

大津菊陽水道企業団  
企業長 家入 勲

令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業会計 予算実施計画 (税込)

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 水道事業収益			1,446,031	
	1 営業収益		1,218,130	
		1 給水収益	1,203,052	水道料金収入
		2 受託工事収益	3,954	大津町消火栓
		3 その他営業収益	11,124	工事負担金事務費及び給水申請・料金督促等
	2 営業外収益		227,898	
		1 受取利息及び配当金	65	預金利息
		2 長期前受金戻入	68,196	工事負担金・補助金等をもって取得した償却資産の減価償却費
		3 引当金戻入益	1	修繕・賞与・貸倒の引当金
		4 消費税還付金	29,252	収支決算見込みから
		5 雑収益	130,384	新設工事加入金及び下水道料金徴収益他
	3 特別利益		3	
		1 固定資産売却益	1	
		2 過年度損益修正益	1	
		3 その他特別利益	1	

支出

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 水道事業費用			1,147,963	
	1 営業費用		1,129,830	
		1 原水及び浄水費	152,518	取水設備の維持管理及び水質検査等に要する費用
		2 配水及び給水費	231,353	配水設備の維持管理及び水質検査、メーター取替等に要する費用
		3 受託工事費	3,434	大津町消火栓
		4 総係費	262,409	料金調定、収納及び事業運営全般に要する費用
		5 減価償却費	465,014	固定資産に対する減価償却費
		6 資産減耗費	15,100	固定資産の除却費及びたな卸資産の減耗費
		7 その他営業費用	2	材料売却原価及び雑支出
	2 営業外費用		7,689	
		1 支払利息	7,091	財政融資資金6件、地方公共団体金融機構5件の支払利息
		2 雑支出	597	分水負担金他
		3 消費税	1	
	3 特別損失		444	
		1 固定資産売却損	1	
		2 過年度損益修正損	442	債権放棄未収金
		3 その他特別損失	1	
	4 予備費		10,000	
		1 予備費	10,000	

資本的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的収入			450,005	
	1 企業債		450,000	
		1 企業債	450,000	武蔵ヶ丘配水池築造工事
	2 工事負担金		3	
		1 工事負担金	3	工事負担金(工事費)及び移設補償金他
	3 固定資産売却代金		1	
		1 固定資産売却代金	1	
	4 その他の資本的収入		1	
		1 その他の収入	1	

支出

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的支出			1,352,257	
	1 建設改良費		1,269,484	
		1 配水設備工事費	1,240,630	配管及び施設整備、他事業関連、設計業務、他
		2 メーター費	3,691	13mm-800個、20mm-20個、25mm-10個、40mm-8個、50mm-2個
		3 固定資産購入費	25,163	サーバー更新、給水車、はがき圧着機、ポータブル濁度計、他
	2 企業債償還金		82,773	
		1 企業債償還金	82,773	財政融資資金5件、地方公共団体金融機構4件の元金償還

## 令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業会計 資金計画

(単位:円)

区分	前年度決算見込み額	当年度見込み額	増 減
受 入 資 金	2,738,136,283	2,802,184,094	64,047,811
1 事 業 収 益	1,292,232,060	1,276,399,000	△ 15,833,060
2 企 業 債	0	450,000,000	450,000,000
3 工 事 負 担 金	15,045,000	3,000	△ 15,042,000
4 固定資産売却代金、 その他の資本的収入 及 び 補 助 金	2,000	2,000	0
5 前年度繰越額	1,272,245,499	954,362,094	△ 317,883,405
6 前年度未収金	108,611,724	71,418,000	△ 37,193,724
7 預 り 金	50,000,000	50,000,000	0
支 払 資 金	1,696,871,979	1,999,934,258	303,062,279
1 事 業 費 用	623,145,000	655,803,000	32,658,000
2 建 設 改 良 費	707,356,930	1,083,389,500	376,032,570
3 企 業 債 償 還 金	124,645,572	82,771,732	△ 41,873,840
4 国 庫 補 助 返 還	0	0	0
5 貯 蔵 品	3,443,000	2,679,000	△ 764,000
6 前 払 金	0	9,870,000	9,870,000
7 前年度未払金	0	115,421,026	115,421,026
8 預 り 金	238,281,477	50,000,000	△ 188,281,477
差 引	1,041,264,304	802,249,836	△ 239,014,468

# 給与費明細書

1. 総括
2. 給料及び手当の増減額の明細
3. 給料及び手当の状況
  - (1) 職員1人あたり給与
  - (2) 初任給
  - (3) 級別職員数
  - (4) 昇給
  - (5) 特殊勤務手当
  - (6) 期末・勤勉手当
  - (7) その他の手当
  - (8) 定年退職及び定年前早期退職に係る手当



# 給与費明細書

## 1 総括

(単位:千円)

区 分		職員数(人)		給与費				法定福利費	合 計
		特別職	企業職	報酬	給料	手当	計		
本年度	損益勘定支弁職員	12	27	610	99,858	61,086	161,554	36,812	198,366
前年度	損益勘定支弁職員	12	24	610	97,562	61,750	159,922	35,888	195,810
比 較		0	3	0	2,296	△ 664	1,632	924	2,556

※ 職員27名には、会計年度職員3名を含む。

(手当の内訳)

(単位:千円)

区 分	扶養	期末・勤勉		管理職	住居	通勤	特殊勤務	時間外	管理職特別	児童	宿日直	合 計
		期末	勤勉									
本年度	3,000	23,036	16,292	2,472	3,828	1,360	116	6,144	72	1,175	3,591	61,086
前年度	3,726	23,467	16,698	2,471	2,730	1,397	80	6,000	72	1,510	3,599	61,750
比 較	△ 726	△ 837		1	1,098	△ 37	36	144	0	△ 335	△ 8	△ 664

※ 特殊勤務手当は、業務時間外における緊急呼出手当

## 2 給料及び手当の増減額の明細

(単位:千円)

区分	増 減	増減事由別内訳		説明及び備考	
給 料	2,296	給与改定に伴う増減分		156	給料表改定(改定対象:若年層のみ)
		昇給等に伴う増加分		1,338	対象職員数:21名
		その他の増減分		802	会計年度任用職員に伴う増、退職者と新規採用者の給料差に伴う減
手 当	△ 664	制度改正に伴う増減分		1,115	会計年度任用職員に伴う増、給与改定に伴う期末勤勉手当、住居手当の増
		その他の増減分		△ 1,779	扶養手当、住居手当、児童手当対象の増減、期末勤勉手当の昇給に伴う増加及び退職者と新規採用者の給料差に伴う減少等

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区分		企業職
令和2年1月1日 現在	平均給料月額	338,543 円
	平均給与月額	398,153 円
	平均年齢	45.25 歳
平成31年1月1日 現在	平均給料月額	333,000 円
	平均給与月額	397,380 円
	平均年齢	44.00 歳

※ 会計年度任用職員は、除く。

#### (2) 初任給

区分	企業職	構成町の制度
高校卒	148,600 円	148,600 円
短大卒	161,300 円	161,300 円
大学卒	180,700 円	180,700 円

#### (3) 級別職員数

区分	企業職		
	級	職員数	構成比
令和2年1月1日 現在	1 級	3	13.04
	2 級	1	4.35
	3 級	3	13.04
	4 級	9	39.13
	5 級	1	4.35
	6 級	5	21.74
	7 級	1	4.35
	計	23 人	100 %
平成31年1月1日 現在	1 級	3	12.50
	2 級	3	12.50
	3 級	2	8.33
	4 級	9	37.50
	5 級	2	8.33
	6 級	4	16.67
	7 級	1	4.17
	計	24 人	100 %

#### (級別の基準となる職務)

区分	企業職
1 級	主事、技師の職務
2 級	高度な知識経験を必要とする主事、技師の職務
3 級	参事、主査の職務
4 級	係長の職務及び高度な知識経験を必要とする参事の職務
5 級	課長補佐の職務
6 級	次長、課長、審議員の職務
7 級	事務局長の職務及びその職務内容がこれと同程度である職務

## (4)昇給

区 分		企業職	
本 年 度	職 員 数 (A)	23 人	
	昇給に係る職員数 (B)	21 人	
	号 給 別 内 訳	2号給	6 人
		4号給	14 人
		6号給	0 人
		8号給	1 人
		3号給	0 人
比率(B/A)	91.30 %		
前 年 度	職 員 数 (A)	24 人	
	昇給に係る職員数 (B)	23 人	
	号 給 別 内 訳	2号給	6 人
		4号給	15 人
		6号給	0 人
		8号給	2 人
		3号給	0 人
比率(B/A)	95.83 %		

## (5)特殊勤務手当

区 分	企業職
給料総額に対する比率	0.07 %
支給対象職員の比率 (令和2年1月1日 現在)	73.91 %
支給対象職員1人当たり 平均支給月額(前年度実績)	264 円
特殊勤務手当の名称	緊急呼出手当

## (6)期末手当・勤勉手当

(単位:月分)

区 分	期別支給率		支給率計	職務上の段階 職務の級等による 加算措置
	6月	12月		
本 年 度	2.250	2.250	4.500	有
前 年 度	2.225	2.225	4.450	有
構成町の制度	2.250	2.250	4.500	有

## (7)その他の手当

区 分	構成町の制度との異同	
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	
宿日直手当	異なる	宿直 7,000円/回 日直 8,000円/回

## (8)定年退職及び応募認定退職

(単位:月分)

区 分	20年勤続	25年勤続	35年勤続	最高限度	その他の加算措置等	備考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	
構成町の制度	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	

# 令和元年度 大津菊陽水道企業団 水道事業 予定損益計算書<sup>(税抜)</sup>

(平成31年4月1日 から 令和2年3月31日)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,107,392,000		
(2) 受託工事収益	3,954,000		
(3) その他の営業収益	<u>12,084,000</u>	1,123,430,000	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	136,196,000		
(2) 配水及び給水費	200,515,000		
(3) 受託工事費	3,120,000		
(4) 総係費	245,059,000		
(5) 減価償却費	451,191,000		
(6) 資産減耗費	15,100,000		
(7) その他の営業費用	<u>2,000</u>	<u>1,051,183,000</u>	
営業利益			72,247,000
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	65,000		
(2) 長期前受金戻入	70,797,000		
(3) 引当金戻入益	1,000		
(4) 雑収益	<u>135,023,000</u>	205,886,000	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	13,339,000		
(2) 雑支出	<u>1,004,000</u>	<u>14,343,000</u>	<u>191,543,000</u>
経常利益			263,790,000
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1,000		
(2) 過年度損益修正益	1,000		
(3) その他特別利益	<u>1,000</u>	3,000	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	1,000		
(2) 過年度損益修正損	2,157,000		
(3) その他特別損失	<u>1,000</u>	<u>2,159,000</u>	△ 2,156,000
7 予備費	<u>8,000,000</u>	<u>8,000,000</u>	<u>△ 8,000,000</u>
当年度純利益			253,634,000
その他未処分利益剰余金変動額			<u>344,505,125</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>598,139,125</u></u>

# 令和元年度 大津菊陽水道企業団 水道事業 予定貸借対照表(税抜)

(令和 2年 3月 31日)

## － 資産の部 －

	円	円	円	円
<b>1 固定資産</b>				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		446,048,050		
ロ 建物	481,903,774			
減価償却累計額	<u>△ 206,044,891</u>		275,858,883	
ハ 構築物	15,702,784,430			
減価償却累計額	<u>△ 6,316,319,848</u>		9,386,464,582	
ニ 機械及び装置	2,954,615,596			
減価償却累計額	<u>△ 1,658,051,245</u>		1,296,564,351	
ホ 車両運搬具	29,125,486			
減価償却累計額	<u>△ 20,172,377</u>		8,953,109	
ヘ 工具器具及び備品	109,703,508			
減価償却累計額	<u>△ 70,816,433</u>		38,887,075	
ト 建設仮勘定		<u>116,886,444</u>		
有形固定資産合計			11,569,662,494	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		<u>386,100</u>		
無形固定資産合計			<u>386,100</u>	
固定資産合計				11,570,048,594
<b>2 流動資産</b>				
(1) 現金預金			954,362,094	
(2) 未収金		72,096,000		
貸倒引当金		<u>△ 678,000</u>		71,418,000
(3) 貯蔵品				10,717,678
(4) その他流動資産				<u>200,000</u>
流動資産合計				1,036,697,772
資産合計				<u>12,606,746,366</u>

－ 負債の部 －

		円	円
<b>3 固定負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる企業債	<u>97,139,136</u>		
企業債合計		97,139,136	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	136,630,000		
ロ 公務災害引当金	<u>45,000,000</u>		
引当金合計		<u>181,630,000</u>	
固定負債合計			278,769,136
<b>4 流動負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる企業債	<u>82,771,732</u>		
企業債合計		82,771,732	
(2) 未払金		115,421,026	
(3) 預り金		50,000,000	
(4) 引当金			
イ 修繕引当金	3,000		
ロ 賞与引当金	15,368,000		
引当金合計		15,371,000	
(6) その他流動負債		<u>900,000</u>	
流動負債合計			264,463,758
<b>5 繰延収益</b>			
(1) 長期前受金		3,137,416,271	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 1,303,066,040</u>	
繰延収益合計			<u>1,834,350,231</u>
<b>負債合計</b>			2,377,583,125
	－ 資本の部 －		
		円	円
<b>6 資本金</b>			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	186,730,052		
ロ 繰入資本金	19,368,000		
ハ 組入資本金	<u>8,891,239,480</u>		
自己資本金合計		<u>9,097,337,532</u>	
資本金合計			9,097,337,532
<b>7 剰余金</b>			
(1) 資本剰余金			
イ 工事負担金	471,341,770		
ロ 国庫補助金	2,951,166		
ハ 受贈財産評価額	<u>59,393,648</u>		
資本剰余金合計		533,686,584	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 建設改良積立金	0		
ハ 当年度未処分剰余金	<u>598,139,125</u>		
利益剰余金合計		<u>598,139,125</u>	
剰余金合計			<u>1,131,825,709</u>
<b>資本合計</b>			<u>10,229,163,241</u>
<b>負債資本合計</b>			<u>12,606,746,366</u>

# 令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業 予定貸借対照表 (税抜)

令和3年3月31日)

## － 資産の部 －

	円	円	円	円
<b>1 固定資産</b>				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		446,047,050		
ロ 建物	484,176,774			
減価償却累計額	<u>△ 217,157,891</u>		267,018,883	
ハ 構築物	16,496,856,196			
減価償却累計額	<u>△ 6,640,926,614</u>		9,855,929,582	
ニ 機械及び装置	3,209,399,979			
減価償却累計額	<u>△ 1,765,475,628</u>		1,443,924,351	
ホ 車両運搬具	45,489,486			
減価償却累計額	<u>△ 23,044,377</u>		22,445,109	
ヘ 工具器具及び備品	116,215,508			
減価償却累計額	<u>△ 78,925,433</u>		37,290,075	
ト 建設仮勘定		<u>171,433,444</u>		
有形固定資産合計			12,244,088,494	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		<u>386,100</u>		
無形固定資産合計			<u>386,100</u>	
固定資産合計				12,244,474,594
<b>2 流動資産</b>				
(1) 現金預金			802,249,836	
(2) 未収金	111,305,000			
貸倒引当金	<u>△ 795,000</u>		110,510,000	
(3) 貯蔵品			10,617,678	
(4) その他流動資産			<u>200,000</u>	
流動資産合計				923,577,514
資産合計				<u>13,168,052,108</u>

－ 負債の部 －

円 円

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる企業債	500,287,568		
企業債合計		500,287,568	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	136,630,000		
ロ 公務災害引当金	<u>45,000,000</u>		
引当金合計		<u>181,630,000</u>	
固定負債合計			681,917,568

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てる企業債	<u>46,851,568</u>		
企業債合計		46,851,568	
(2) 未払金		197,094,500	
(3) 預り金		50,000,000	
(4) 引当金			
イ 修繕引当金	3,000		
ロ 賞与引当金	15,617,000		
引当金合計		15,620,000	
(6) その他流動負債		<u>900,000</u>	
流動負債合計			310,466,068

5 繰延収益

(1) 長期前受金		3,137,415,271	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 1,371,260,040</u>	
繰延収益合計			<u>1,766,155,231</u>

負債合計

2,758,538,867

－ 資本の部 －

円 円 円

6 資本金

(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	186,730,052		
ロ 繰入資本金	19,368,000		
ハ 組入資本金	<u>8,891,239,480</u>		
自己資本金合計		<u>9,097,337,532</u>	
資本金合計			9,097,337,532

7 剰余金

(1) 資本剰余金			
イ 工事負担金	471,341,770		
ロ 国庫補助金	2,951,166		
ハ 受贈財産評価額	<u>59,393,648</u>		
資本剰余金合計		533,686,584	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 建設改良積立金	0		
ハ 当年度未処分剰余金	<u>778,489,125</u>		
利益剰余金合計		<u>778,489,125</u>	
剰余金合計			<u>1,312,175,709</u>

資本合計

10,409,513,241

負債資本合計

13,168,052,108



## 【注記】

### I. 重要な会計方針

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法は、先入先出法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	7	～	50	年
建築物	10	～	60	年
機械及び装置	6	～	20	年
車両運搬具	4	～	6	年
工具器具及び備品	2	～	20	年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

#### 3. 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、熊本県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 修繕引当金

翌事業年度実施する修繕に係る支出に備えるため、その支出見積額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

### II. 予定貸借対照表等関連

#### 1. 引当金の取崩し

##### (1) 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びそれらに係る法定福利費として46,712千円を支給する予定のため、賞与引当金15,368千円を取り崩す見込みである。